

# 国語科学習指導案

第1学年 4組

指導教官

授業者

- 1 日時 平成 30年 5月 23日 (水) 第1校時
- 2 対象 1年4組 男子20名 女子19名 合計39名
- 3 単元名 新しい視点へ (「ダイコンは大きな根？」 稲垣栄洋)
- 4 単元目標

- ・各段落の役割に着目し、重要な部分を読み取り全体の内容を捉えられるようにする。
- ・「序論・本論・結論」という文章の構成を理解する。
- ・接続詞の意味や使い方を正しく習得できるようにする。
- ・構成を意識した分かりやすい文章を書けるようにする。

## 5 要旨

### (1)教材観

本教材は、中学校に入って初めて学習する説明的文章である。生徒にとって身近な野菜であるダイコンをテーマに取り上げており、具体的にイメージしながら興味を持って読むことができる。また、10段落という比較的短い文章で構成されており「序論・本論・結論」の役割が明確であるため内容を理解しやすい。文章中では、「それでは」「いっぽう」「つまり」「そこで」などの重要な接続詞が多く使われており、それらに注目し意味を正しく理解することによって内容の読解に繋げることができる。また、全体を通した展開の仕方を理解し、文章を書く上での工夫に気付くことで実際に生徒自身がわかりやすい文章を書けるよう導くことができる。

### (2)生徒観

小学校で既に説明的文章を学習しており、文学的な文章との違いや形式段落については理解している。しかし、前教材である『花曇りの向こう』では、小説の内容や登場人物の心情理解に重点をおいて学習したため、文章全体の構成や接続詞の役割についての理解は十分にできていない。また、文章から登場人物の行動や会話を抜き出す事は多くの生徒ができていたが、そこから自分の考えを書く際には手が止まってしまう生徒が多く見られた。これからの中学校生活で多くの文章を読んでいく上で、自分の考えを形成し文章にする力を身に付ける必要がある。

学級全体の雰囲気としては、中学校に入学して1カ月以上が経ち環境にも慣れてきて、多くの生徒が発表をすることができている。また、グループでの話し合いにおける意見交流も積極的に行う姿が見受けられる。

### (3)指導観

本文を「序論・本論・結論」に分ける際には、本論の書きだし「それでは」や結論の「このように」という言葉の意味に注目し構成を考えさせる。問いかけの文を探す際には「なぜ」や「でしょうか」という言葉に注目させ、接続詞や文末表現などの文法事項を学習しながら筆者の意図を読み取らせる。また、授業の中では、グループでの話し合いやクイズ形式の問題を取り入れることによって、生徒の積極的な意見発表の場を設けたい。第二次では「自分の好きなこと」という意見が出しやすいテーマにし、説明的文章を書かせる。その際に、「序論・本論・結論」の構成を意識した文章にすることや、接続詞を用いることなどのルールを設定し、既習事項についての理解を確認しやすいようにする。文章を書くことが難しい生徒に対しては、まずそれぞれの構成で書きたいことを簡単に箇条書きで挙げ、それから文章を書くよう指示をする。文章で使用する接続詞や漢字については、各自で便覧や辞書を使って調べさせ、正しく書く力を養わせたい。

## 6 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての 知識・理解・技能
説明的文章の書き方の工夫について考え、構成を理解することができる。目的に応じ、分かりやすく文章を書くことができる。	各段落の役割に着目し、全体の構成を捉えることができる。文章における重要な部分と付加的な部分を読み分け、内容を読み取ることができる。	説明文の書き方や特徴を捉え、接続詞を正しく用いて、分かりやすい文章を書くことができる。	接続詞の意味や使い方を正しく理解している。

## 7 単元の指導計画

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価の観点)
一	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を音読し、形式段落に分ける。</li> <li>・文章の構成を確認する。</li> <li>・本文を「序論・本論・結論」に分ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「序論・本論・結論」について例文を用いて説明する。(便覧p.298を見ながらプリントを埋める。)</li> <li>・接続詞「それでは」、「このように」に注目させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「序論・本論・結論」の構成を理解することができる。</li> <li>・接続詞の役割を理解することができる。</li> </ul>

2	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の音読。</li> <li>構成の復習。</li> <li>接続詞の用法と語例について確認する。</li> <li>本文から接続詞を見つけて線を引き、用法をメモする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一問一答方式で前回の内容を復習する。</li> <li>便覧p. 245を見せながら説明する。</li> <li>ヒントで教科書のページごとにある接続詞の数を教え、確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞の意味を理解することができる。</li> </ul>
3 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の復習。</li> <li>問いと答えを見つけてプリントの空欄を埋める。</li> <li>プリントの内容を確認する。</li> <li>野菜についてのクイズを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二つの問いとそれに対する答え、接続詞に注目し、全体の内容をプリントにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞や文末表現に注目し、筆者の意図を読み取ることができる。</li> <li>問いと答えの文を見つけることができる。</li> </ul>
二 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の説明的文章の書き方の工夫について考える。</li> <li>文章を書く上でのルールを確認する。</li> <li>自分の好きなことをテーマに、分かりやすい説明文を書いてみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「序論・本論・結論」の構成や接続詞について思い出させる。</li> <li>構成を意識することや、接続詞を用いることなどのルールを設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>展開の仕方を意識して、接続詞を正しく用い、分かりやすい文章を書くことができる。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の交流の方法を確認する。</li> <li>書いた文章を班で交流し、評価をする。</li> <li>班の中から一人、代表者を選び各班の代表者が全体で発表する。</li> <li>単元全体を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイマーを使い、時間を設定して時間内に文章を読み評価させる。</li> <li>班の中でプリントを回して、他のメンバーの文章を朗読させる。</li> </ul>	

### 8 本時案 (第一次 第3時)

#### (1) 本時の目標

- 問いと答えを見つけて、内容を読み取る。

#### (2) 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価 (評価の観点、方法)
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回の内容の復習。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイトルや筆者、構成、接続詞などの既習事項を復習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成、接続詞の役割について理解している。</li> </ul>
展開 3 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の目標を確認する。</li> <li>問いかけの文を探し、教科書に線を引きプリントの空欄を埋める。</li> <li>なぜカイワレダイコンを例として書いたのか考える。</li> <li>接続詞などに注目して答えを確認する。</li> <li>結論(まとめ)の文を確認する。</li> <li>野菜についてのクイズを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリントを配る。</li> <li>文末表現や「？」で終わる文章に注目させる。</li> <li>図をもとに、ダイコンとカイワレダイコンの違いに注目させる。</li> <li>「それでは」「つまり」「いっぽう」などの接続詞に注目させる。</li> <li>筆者が一番伝えたいことをおさえる。</li> <li>ダイコンやその他の野菜に関するクイズを出題する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続詞や文末表現に着目し、筆者の意図を理解することができる。</li> </ul>
まとめ 1 0分	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体の内容の復習。</li> <li>次回からの内容の予告。</li> <li>テーマの確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の一番伝えたいことについて考えさせる。</li> <li>次回は自分で説明的文章を書くことを予告する。</li> <li>プリントを配る。</li> <li>自分の好きなことについて調べて来るよう伝える。</li> </ul>	

9 板書計画

ダイコンは大きな根？

稲垣 栄洋

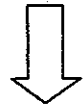
○目標

問いと答えを見つけて内容を読み取ろう

○内容

問いかけ一

☆それでは  
私たちが普段食べているダイコンの白い部分は  
どの器官なのでしょう



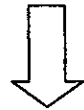
(カイクワレダイコン)の例

答え一

☆つまり  
下(根)、上(胚軸)

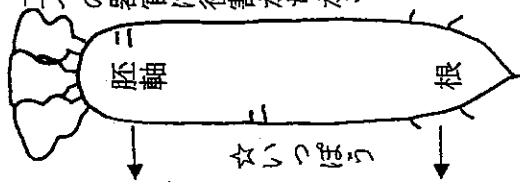
問いかけ二

二つの器官はなぜ味がちがうのでしょう



答え二

二つの器官は役割がちがう



特徴 甘い ←→ 辛い

まとめ ダイコンも(植物)としてみる

↓  
野菜の(新しい魅力)が見えてくる

10 準備物

教師：教科書、プリント、国語便覧

生徒：教科書、プリント、国語便覧、ファイル

ダイコンは大きな根？②

稲垣榮洋

組 番

○目標

[Empty box for target]

○内容

私たちは、毎日いろいろな ( ) を食べている。

問いかけ一

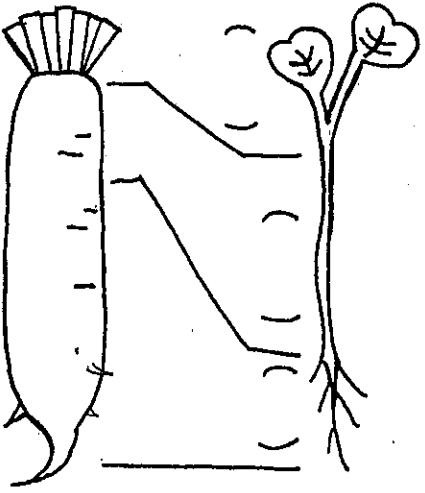
☆ ( )

【 ( )

答え一

☆ ( )

【ダイコンの下の部分は ( ) ( ) で、上の部分は ( ) ( ) である。】

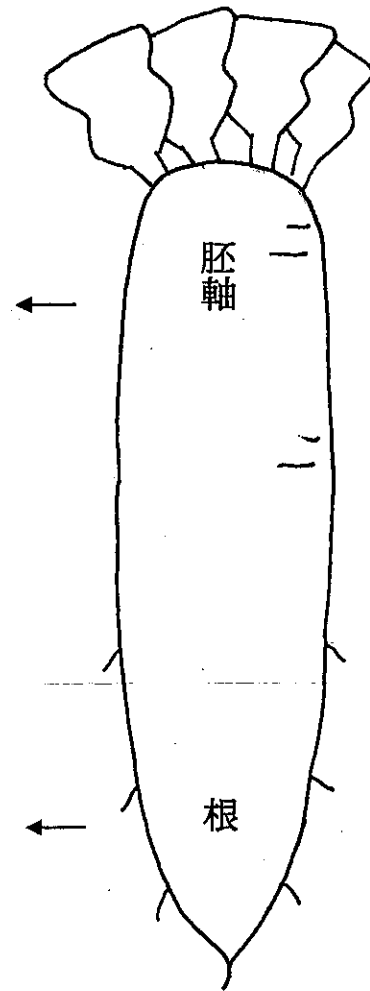


問いかけ二

【 ( )

答え二

・二つの器官は役割がちがう！



☆ ( )

特徴 ( ) ( ) ( ) ( )

役割 根で吸収した ( ) ( ) を 葉で作られた ( ) ( ) を

地上の茎や葉に送り、 ( ) ( ) の害から守る。  
葉で作られた ( ) ( ) の害から守る。  
栄養分を根に送る。 ( ) などの

まとめ

普段何気なく食べているダイコンも、 ( ) として観察してみると興味深い発見があります。  
他の野菜はどうでしょうか。  
いろいろな調べてみると、これまで気づかなかった野菜の ( ) ( ) が  
見えてくるかもしれません。

○目標

(Empty box for target)

○説明してみよう!

〈テーマ〉

- ・自分の好きなことについて
- 例 (スポーツ、食べ物、場所、人、本、テレビ、漫画、アニメなど)

(Empty box for explanation)

〈書きたいことを簡単に挙げてみる〉

序論 (好きなことの紹介、問いかけ等)

(Empty box for introduction)

本論

(どんなものなのか、どこが好きなのか、なぜ好きになったのか等)

(Empty box for main body)

結論

(まとめ、読者に伝えたいこと、呼びかけ等)

(Empty box for conclusion)

〈接続詞の例〉

- (順接) それで、したがって (逆説) しかし、ところが (並立) また、そして
- (累加) そのうえ、しかも (説明) つまり、なぜなら (転換) では

他、便覧P245参照

〈ルール〉

- ・「序論・本論・結論」の構成を意識した文章にする。(形式段落を作る。)
- ・接続詞を使う。です、ます調にする。
- ・☆までは必ず書く。

〔例文〕「テニスの軟式と硬式の違い」

みなさんは、テニスをしたことがありますか?

テニスには軟式と硬式があり、使うボールが大きく異なります。軟式では空気の入ったゴム製のボールをします。柔らかい素材でとても軽いです。

いっぽう硬式ではゴムの部分をフェルトで包んだボールをします。これは軟式のボールに比べると硬く、約二倍の重さがあります。

これら以外にも軟式と硬式では違いがたくさんあります。みなさんも一度調べてみたり、実際にプレイしてみるとテニスの魅力に気づくことができると思います。

タイトル「 ー」